



発行：近畿長野県人会 会長 高坂昌利
 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-800
 大阪駅前第1ビル8F 長野県大阪事務所内
 TEL 06-6341-8191 (代) E-mail:kinkinagano@gmail.com
 編集：近畿長野県人会 広報部会
 印刷：アサイメディックス(株) TEL 06-6968-5522

平成28年定期総会および新年懇親会を開催！ —なじみの顔・初めての顔 皆にこやかに—

平成28年定期総会・新年懇親会が、2月7日(日)に大阪市北区のホテルグランヴィア大阪20階・名庭の間で開催された。急に冷え込んで寒い日となったが来賓、会員合わせて142名が出席、大盛会であった。

長野県 太田寛副知事が祝辞



来賓を代表して長野県太田寛副知事が新年会開催に祝意を述べられ、「私は学生時代を京都で過ごしたので近畿は私の故郷です。上田地域は大河ドラマの『真田丸』効果で観光客が80パーセント増えました。今年は7年に一度の諏訪の御柱、飯田のお練り祭りがあるほか、天皇皇后両陛下が上高地の植樹祭にお越しになります」と長野県の年間行事を披露された。

賑やかに交流 新年懇親会 清水嘉江子

新年懇親会は、正午から小林道明副会長・親睦部会長の挨拶で開幕。会員は東信・中信・南信・北信ごとにまとまって16テーブルを埋め尽くし、和気あいあい、賑やかに交流した。

高坂昌利会長は「ふるさと信州はNHKの大河ドラマ『真田丸』で盛り上がり、大相撲では幕内力士の御嶽海関が誕生したので、三月の大阪場所では県人会として応援したい。本日は久しぶりに“高価な福袋”も用意しました。ご提供いただいた景品も沢山あるので、存分に楽しんでください」と挨拶、来賓を紹介した。

祝宴開始 北澤健司常任理事の司会で始まり、兵庫県長野県人会の赤羽嘉紀会長が「信州は教育や環境などで光り輝いています。これからもますます輝くことと、皆様の健康を祈念して乾杯！」と音頭をとられた。



▲会場全景

◀受付の皆さん

太田豊和副会長が、各方面から提供していたお土産・抽選会の景品・飲物などを紹介。続いて来賓の方々からスピーチをいただいた。

最初に長野県大阪事務所の滝沢重人所長が、男性職員の宮澤次長、田中係長と女性職員の小山さん、松田さんの4人を紹介されたうえ、「駅前第一ビル8階の県事務所には9名の職員が勤務しています。『真田丸』の資料もそろっています。お気軽にお越しください」と挨拶された。

次に京都長野県人会の有賀一夫会長、最後に県人会顧問で田辺三菱製薬(株)の土屋裕弘会長が「大学に入学して関西に来てから50年経ちました。田辺製薬は日本で一番古い製薬会社です。大阪の道修町に史料館もあるので県人会で来社して下さい。おみやげのメディスキンコートは冬の乾燥肌に効果があります」と説明された。

テーブルには、バイキング形式で酒肴・造り・温物・焼物・強肴・添え物・寿司盛合せ・留碗・デザートが配膳され、参加者は季節の味を賞味しつつ、信州の銘酒「真澄」「井筒長」、焼酎、信州ワイン、ウイスキー「信州」などを酌み交わし、久しぶりの再会を喜び合っていました。

盛り上がったお楽しみ抽選会

—110人に景品が当たる—

宴たけなわのころ、お楽しみ抽選会が始まった。参加者に配布された総会資料の表紙に印字されている数字が抽選番号。参加142名に対し景品は110点というので、当たる確率はほぼ8割。



中井良策常任理事の総括のもと、小倉尚子副会長・小倉智子理事の司会進行で始まった。

最初は毎年恒例で、皆さんお目当ての「阪神タイガースブレザー」。幸運を射止めた平林運敏さん(塩尻市)に小池俊二顧問から贈られた。

続いて河西計介元会長・淳恵ご夫妻の提供による「紳士用POPPYネクタイとマフラー」が倉島正利さん(長野市)に、「婦人用 HERMESシルクスカーフ」が飯沼洋さん(安曇野市)に当り、高坂会長から渡された。また昼神温泉ユルイの宿 恵山 田中尚夫社長ご提供の「ペア宿泊券」が田中久夫さん(上市市)に贈られた。

さらに旭松食品・木下博隆社長から「商品詰合せ」が15人に、伊那食品工業大阪支店・森田豊美次長から「野沢菜漬2束包」が20人に、信州ハム 関西営業所・金子和夫課長から「熟成ロースハム」が15人に贈られた。

小休止のあと第二部の抽選会を再開。まずは八十二銀行・片桐伸介大阪支店長から「ノベルティグッズ」が23人に、高坂会長から「小倉山荘おかき」が10人に、小倉尚子副会長・小倉智子理事から沖縄の「ミンサーショコラ」が10人に、小林道明副会長から「商品券 5,000円・4,000円・3,000円・2,000円・1,000円を各2点ずつ」が10人に、最後の残り福は、近畿長野県人会の“高価な福袋”が高坂会長より3人に贈られた。



▲東信・中信の皆さん

◀北信の皆さん(ハッピー姿:小林地区長)

最後は恒例の県歌「信濃の国」の斉唱。全員起立、有志が壇上に上がり、全員で一番から六番まで元気よく歌い上げた。

閉会の挨拶は龍口篤夫副会長が「長野県人としての絆を大切にしましょう」と述べ、最後に植松高志理事が「県人会の発展と皆さんの健康を祈念して フレ！フレ！長野！」のエールでお開きとなった。（副会長：松本市出身）

平成28年定期総会（報告）

午前11時から大平文人副会長・総務部会長の司会のもとに定期総会が開会。はじめに昨年亡くなられた会員4名のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

次いで高坂会長が「3年前に会長に就任し、①会員の顔が見える県人会に、②日頃の交流を盛んに、③大勢参加する企画を、の3点を重点に事務局、親睦部会、広報部会の各役員の協力を得て進めてきました。一方、財政は非常に厳しい状況にあり、年会費の改定についてご審議いただきたい。」と挨拶、会則に則って会長が議長席について議事を進めた。

平成27年事業報告および収支決算報告

掛川俊一事務局長が報告。「昨年は11月に故郷訪問一泊旅行を開催、43名が参加し紅葉の南信州を楽しんだ。

スポーツ関連では県代表チームのレベルが上がり多数出場、激励会も増え、応援にも大勢



参加していただいた。」

収支決算は太田豊和財務部会長が報告。「新年会の補助、県代表チームの激励祝金など支出が増加、繰越金がゼロとなり基金から50万円繰入れた決算となった。」

続いて田川善弘監事から監査報告があり、両議案が承認された。

会則の変更

「地区担当役員」を「地区担当役員(地区長)」に、会議の名称「世話人会」を「副会長会」に変更するなど提案し、承認された。

年会費の改定

太田財務部会長から「平成21年に普通会員の年会費を値下げ以来、新会員の獲得、費用の削減に努力したが会費収入の不足が響いて出費超過が続き、今後の運営が厳しい状況になっている。誠に心苦しいが、年会費の改定をお願いし、収支バランスが安定した運営を行っていきたい。」と説明があり、承認された。

(実施は平成29年1月1日)

役員を選任

役員全員が任期満了で改選となり、今井亀利常任理事(逝去)と小林一三常任理事(高齢で退任)の2氏を除く43名全員が再任され、新たに和田慎六氏(上田市)、秋山多喜子氏(佐久市)が理事に選任された。



▲南信の皆さん(左端：龍口地区長)

◀中信の皆さん(右のハッピー姿：太田地区長)

平成28年事業計画および収支予算

高坂会長から「今年は、本日の新年会と秋に全員懇親会(中信地区が企画)を開催。同好会の推進、郷土代表チームの応援など実施。また会員の拡大のために4地区長を中心に取り組んでいただきたい。」と説明。

収支予算は太田財務部会長から「新年会、全員懇親会への補助も含め効率的な運営に努力したい。古いパソコンの入れ替えも実施したい。」と説明が有り、両議案は承認された。

最後に、太田博副会長・中信地区長から全員懇親会の計画概要について説明があり、太田豊和副会長から新入会員の紹介があった。

新年会感想文

中信 藤松 久美子(夫・松本市)

会場に着くと“お久しぶり”と声を掛け合い旧知の友のように話が弾み、私もずっと以前より長野の人であったような懐かしい気分になりました。各テーブルでも話が盛り上がり楽しい一日でした。県歌「信濃の国」は力強く心に染み、早く覚えたいと思っています。

主人が繋いでくれた県人会、これからも出る限り参加させて頂きたいと思います。

最後にご苦労下さった役員様方に感謝致します。有難うございました。



▲宴の締めは「信濃の国」

役員の方々 ▶

北信 和田 喜三男(長野市戸隠)

長野県人会新年懇親会は私にとって毎年参加している楽しい行事です。

関西に住んでいて「ふる里は遠くに在りて想うもの」が、この日ばかりは「ふる里は遠くに在りて語るもの」となります。

初対面の方でも故郷の懐かしい話に意気投合します。そして、全員で唱和する信濃の国でクライマックスに達します。お酒の助けもあって、清々しい気分を頂きました。

東信 秋山 多喜子(佐久市)

数年ぶりに参加させて頂き、同郷の皆様と楽しい一時を過ごすことができました。

総会では、運営の厳しさを知り役員の皆様のご苦労に感謝致します。

懇親会では、隣同志で話に花が咲き、祝宴が盛り上がったところでの福引に一喜一憂、童心に返り楽しみました。信濃の国の大合唱は圧巻でした。帰りには、又来年逢いましょうと約束し、帰路につきました。

南信 部奈 久能(父・松川町)

私は大阪で生まれ育ちましたが、松川町生田部奈へは幼い頃から亡父に連れられて帰省して参りましたので、信州は格別親しみを感じる場所であります。

長野県出身の大先輩の皆様方との交流を有り難く存じます。今後ともご指導いただきましたら幸いです。



平成27年收入支出予算 (1月1日~12月31日)

(単位：円)

	予 算	実 績	増 減
収入の部			
会費収入	3,430,000	3,985,500	555,500
雑収入(*1)	71,000	109,723	38,723
基金繰入(*2)	0	500,000	500,000
前年繰越金	246,452	246,452	0
収入合計	3,747,452	4,841,675	1,094,223
支出の部			
事務局費	420,000	444,376	24,376
会議費	1,280,000	1,632,550	352,550
事業費	1,930,000	2,269,932	339,932
支出合計	3,630,000	4,346,858	716,858
次年度繰越	117,452	494,817	377,365

*1:内寄付金 55,000円(田川善弘氏寄付 20,000円ほか)

*2:運営基金 27年末現在高 2,000,000円(△500,000円)

平成28年收入支出予算 (1月1日~12月31日)

(単位：円)

	予 算	前年実績	増 減
収入の部			
会費収入	3,200,000	3,985,500	△785,500
雑収入	100,000	109,723	△9,723
基金繰入金	0	500,000	△500,000
前年繰越金	494,817	246,452	248,365
収入合計	3,794,817	4,841,675	△1,046,858
支出の部			
事務局費	430,000	444,376	△14,376
会議費	1,400,000	1,632,550	△232,550
事業費	1,660,000	2,269,932	△609,932
予備費	120,000	0	120,000
支出合計	3,610,000	4,346,858	△736,858
差引収支	184,817	494,817	△310,000

運営基金 28年末現在高 2,000,000円(見込み)

会則等の主な変更点

項 目	変 更 内 容
名称変更	「地区担当役員」を「地区担当役員(地区長)」に変更 会議の「世話人会」を「副会長会」に変更
入会手続	事務局に通知し、所定の入会申込書を提出する
年会費 (個人会員)	普通会員の年会費を現行の2,000円から3,000円に改定 7月以降の新会員 2,000円 (加入年のみ適用) 役員・顧問・配偶者の年会費は従来通り 会長 3万円、副会長 2万円、監事・常任理事 1万円 理事 5千円；顧問 1万円；配偶者 1千円

附則 名称変更・入会手続：平成28年2月7日施行

年会費の改定：平成29年1月1日施行

役員を選任(平成28年2月7日)

(敬称略)

[会 長]	高坂昌利(長野市)		
[副会長] 11人	太田 博(大町市)	太田豊和(千曲市)	大平文人(喬木村)
荻原百合子(佐久市)	小倉尚子(岡谷市)	掛川俊一(小諸市)	清住秀夫(上田市)
小林道明(長野市)	清水嘉江子(松本市)	龍口篤夫(飯田市)	藤保君子(中野市)
[監 事] 2人	田川善弘(中野市)	鈴木強平(天龍村)	
[常任理事] 13人	安藤隆雄(長野市)	加藤信也(長野市)	北澤健司(飯島町)
北澤正俊(長野市)	高橋 務(長野市)	田中宗興(千曲市)	寺島義雄(長野市)
中井良策(佐久穂町)	中村紘一(飯田市)	平林運敏(塩尻市)	真下喜世彦(佐久市)
宮沢正久(千曲市)	宮下俊彦(伊那市)		
[理 事] 18人	植松高志(富士見町)	小倉智子(岡谷市)	尾崎蒼石(上田市)
海沼喜邦(千曲市)	小林昭夫(小布施町)	佐野泰子(佐久穂町)	島田宗人(長野市)
白井彰彦(上田市)	竹岡喜茂(安曇野市)	武田啓嗣(朝日村)	田中久夫(上田市)
豊島貴子(伊那市)	別府哲夫(東御市)	真壁戎一(伊那市)	宮沢忠道(長野市)
向山英夫(塩尻市)	○和田慎六(上田市)	○秋山多喜子(佐久市)	

[退任] 今井亀利常任理事(逝去)、小林一三常任理事(顧問に就任) (注) ○印は新任

お土産、酒類、景品等の提供者(敬称略)

[お土産] ー参加者全員にー

- ▽田辺三菱製菓：メディスキンコート他
- ▽伊那食品工業：寒天ぞうすい・寒天スナック他
- ▽旭松食品：新あさひ豆腐・新あさひ粉豆腐
- ▽信州ハム：おつまみさらみ(サラミソーセージ)
- ▽(株)おびなた：戸隠 生そば
- ▽長野県大阪事務所：観光案内パンフレット他

[宴会場持込酒類]

- ▽小林道明：ウイスキー「信州」1本
- ▽中井良策：清酒「井筒長」2本
- ▽近畿長野県人会：清酒「真澄」3本、焼酎2本
- ▽長野県大阪事務所：「原産地呼称管理制度認定品」
清酒7本、ワイン4本、シードル3本、
芋焼酎1本

[お楽しみ抽選会景品]

- ▽サンリット産業：阪神タイガースブレザー
- ▽河西計介：横浜Poppyネクタイ・マフラー
- ▽河西淳恵：HERMES Parisシルクスカーフ
- ▽田中尚夫：昼神温泉ユルイの宿 「恵山」

ペア宿泊券

- ▽八十二銀行：ノベルティグッズ詰合せ 23
- ▽高坂昌利：小倉山荘おかし 10
- ▽小林道明：商品券(5千円～千円各2) 10
- ▽小倉尚子・小倉智子：ミンサーショコラ 10
- ▽近畿長野県人会：
 - 伊那食品工業・野沢菜漬(2束入り) 20
 - 旭松食品・商品詰合せ 15
 - 信州ハム・熟成ロースハム 15
 - 福袋(1万円) 3

心から御礼申し上げます

新年懇親会開催に際し、法人会員および個人会員多数の方々から上記ご寄贈・ご寄付を頂き、誠に有難く、心から御礼申し上げます。お陰様で楽しい会を催すことが出来ました。

近畿長野県人会 会長 高坂昌利

**「天空の湯」と味覚を堪能
ー 43名参加して故郷訪問ー泊旅行ー**

昨年11月5日(木)～6日(金)、43名が参加して紅葉の南信州の旅を楽しんだ。

今回は龍口篤夫副会長・南信地区長、小倉尚子副会長が中心になって企画していただいた。

当日は快晴、9時に大阪駅前をバスで出発。中では中井良策常任理事が準備したクイズで頭の体操を楽しむ。長野県に入ると南アルプスの山々が姿を現し、信州に来たんだと感じた。

最初に立ち寄ったのは元善光寺。春に御開帳があって遅まきながら参拝、地下の「戒壇めぐり」を体験した。飯田市の伝統工芸水引を紹介する「ふるさと水引工芸館」を見学。続いて龍口副会長のイチオシの飯田美術博物館に到着。京都駅舎を設計した地元出身の原広司氏設計の建物。開催中の「信州の祈りと美 善光寺から白隠、春草まで」展を鑑賞した。



▲元善光寺

▼水引工芸





りんご狩り

薄暮のなか、宿泊先の飯田城温泉「天空の城」三宜亭本館まで歩く。飯田城址の高台に建つ。さっそく最上階の「パノラマ大浴場・空中露天風呂」を楽しむ。

懇親会は6時半開始。大広間に全員が揃い、北澤健司常任理事の司会で小林道明親睦部会長が挨拶、小池俊二顧問の音頭で乾杯。お膳には鯉の甘煮や地元の旬の料理が並ぶ。隣や向いとの交流、盛り上がってきたところで、カラオケで得意の歌が次々。全員で記念撮影した。

夜明け前、起きてカーテンを開けて眺めると、山並みが雲の上に浮かびその中に自分が立っているようで、正しく“天空の城”だった。

お世話になった三宜亭を後に、りんご狩り「こくや農園」へ。鈴なりのりんご園で真っ青な空の下、真っ赤なりんごをちぎってかぶりつく。さわやかな甘みが広がった。



カラオケで盛り上がる



おそばの昼食

昼食は駒ヶ根IC近くの「元祖光前寺そばやまだや保翁」で。主のおばあちゃんの説明があってそばをいただく。すぐ横に光前寺があり、食後、山門から奥に入って参拝した人も。

最後は養命酒駒ヶ根工場の見学。PR映画のあと、瓶詰包装ラインなどを見た。標高800mの広大な敷地には自然散策路があり、その中にある記念館で養命酒の歴史の展示を見て買い物を楽しんだ。

駒ヶ根ICから帰路に着き、渋滞もあったが少しの遅れで夕方、無事大阪に着いた。

[御礼申し上げます]

三宜亭本館(龍口副会長のご親戚)では色々のご配慮いただきました。

ユルイの宿「恵山」田中尚夫社長からはビール20本を差し入れていただきました。



全員で記念撮影

長野県大阪観光情報センターだより

長野県大阪事務所長 滝沢 重人

7年に一度の諏訪大社御柱祭

信州・諏訪大社では、7年目ごとの寅と申の年に宝殿を新築し、社殿の四隅にあるモミの大木を建て替える祭りが開催されます。

この祭りを「式年造営御柱大祭」、通称「御柱祭」と呼び、諏訪地方6市町村21万人の氏子たちが参加する大祭です。

祭りは、山から里までの「山出し」と、騎馬行列、長持行列など華麗な道中絵巻や建御柱が行われる「里曳き」があり、それぞれに見どころがあります。

○山出し

上社の特徴は、柱からツノのように突き出す「めどでこ」です。これを約20kmに及ぶ御柱街道を3日間かけて曳きます。クライマックスは、斜度27度の坂を下る「木落とし」とそれに続く「川越し」です。

下社の最大の見せ場は「木落とし」です。木落とし坂は傾斜度35度、距離100mと見るものを圧倒する迫力があります。

山出しの日程

上社：4月2日(土)、3日(日)、4日(月)

下社：4月8日(金)、9日(土)、10日(日)



上社 山出し木落とし

○里曳き

里曳きは祭典絵巻のような華やかな祭りで、騎馬行列や長持行列、花笠踊りなどが繰り出され、御柱の行列を盛り上げます。

それぞれの柱が社殿の隅に建てられると奥山のモミの大木はまさしく神となります。

里曳きの日程

上社：5月3日(火)、4日(水)、5日(木)

下社：5月14日(土)、15日(日)、16日(月)

○小宮の御柱

諏訪大社の御柱祭が終わり夏になると、今度は諏訪地方の各地に点在する神社「小宮」でも御柱祭が始まります。小宮でも山出し、里曳きという行程は大社と同じですが、急坂を一斉に曳き上げて時間を競うもの、石段を曳き上げるもの、仮装行列を伴うものなど、多彩な催しとなっています。また、御柱祭を体験できるところもありますので、小宮の御柱にも足を運んでみてはいかがでしょうか。



下社 里曳き建御柱

第1回 山の日記念 全国大会

本年から「8月11日」が「山の日」と定められ、16番目の国民の祝日として誕生しました。

その第1回「山の日」記念全国大会が松本市内及び上高地で開催されることになりました。

上高地は、標高3,000m級の槍・穂高連峰、

焼岳などの峻険な山々に囲まれた自然豊かな地域で、日本を代表する山岳景勝地となっていることから山岳関係者だけでなく一般の観光客の入り込みも多いところです。

大会ではレセプションや記念式典が行われ、「山と人」をテーマに歴史・文化から学び、未来へつなげていくメッセージを国内外に発信していくことになっています。

○関西からのアクセス

今年も8月の1ヶ月間、JAL「大阪国際空港(伊丹)⇄信州まつもと空港」線が運航されます。時間は約1時間、空港から上高地までは概ね2時間です。今年の夏は、飛行機を利用して信州の山を訪れてみてはいかがでしょうか。運航時間(3月15日現在)

伊丹 08:50発 ⇒ 松本 09:45着

松本 10:15発 ⇒ 伊丹 11:10着



上高地 河童橋



梓川と穂高連峰

信州デスティネーションキャンペーン

来年の7月から9月にかけてJRグループと共同でデスティネーションキャンペーン(以下「DC」)を開催します。キャッチフレーズは、「世界級リゾートへ、ようこそ。山の信州」と題して、「山の信州」を広く印象づけ、多くの方にお越しいただきたいという思いを込めました。

1年前となる今年は、プレDCとして、信州の魅力ある観光や食などの素材を全国に発信するとともに、様々なイベントなどを実施しますので、ご期待ください。

トピックス

堺市立野田中学校の生徒が販売体験学習を兼ねて、2月10日に堺市役所で信州物産展の「ながのだ市場」を開催し、当センターも支援しました。

用意した商品は、りんご、トマト、おやき、そばなど長野県の特産品・名産品で、会場には、竹山堺市長をはじめ多くの方が訪れ、中学生から商品を買ひ求め、ほとんどが完売となりました。

販売体験した生徒は、これから堺市の特産品・名産品を学び、本年5月の修学旅行で訪れる松川村で堺市の物産販売や観光情報の発信を行う予定になっています。



堺市役所「ながのだ市場」

近隣長野県人会トピックス

[京都長野県人会]

新年懇親会・女子駅伝大会慰労会を開催

1月17日(日)18時から京都東急ホテル2階「雅舞の間」で来賓・会員・選手団約80余名が出席、開催された。

当日は朝から西京極競技場に集まり県人会旗を掲げたスタンドで応援した。

山田事務局長の司会で、有賀会長が挨拶、続いて来賓代表の挨拶、玉城監督による選手団の紹介などがあり、在広島信州県人会平田副会長による乾杯で祝宴に移った。

宴が進みカラオケタイムに入ると選手たちはリラックスして楽しんだ。

最後に清水主将が謝辞、船坂副会長の閉会の辞でお開きとなった。(高坂昌利会長出席)



清水主将の謝辞

[淡海長野県人会]

新年祝賀・懇親会を開催

1月24日(日)12時からクサツ・エストピアホテルで来賓・会員27名が出席、新年祝賀・懇親会を開催した。

小林圭介会長の挨拶のあと来賓を代表して長野県大阪事務所宮澤泰則次長が挨拶、芝間副会長の音頭で乾杯、祝宴に入った。

「びわ湖よし笛アンサンブル・やす」による演奏、歌唱や舞踊を楽しんだ。

(太田豊和副会長出席)

[名古屋長野県人会]

新春懇親会を開催

2月6日(土)11時30分から名古屋栄東急REIホテル2階オークルームで来賓・会員など約160人が出席して開催された。

オープニングに「信州小谷太鼓」の演奏があり、信濃の国を歌ってから太田会長挨拶、来賓あいさつ、鏡開き、乾杯と続いた。

宴の後半にも小谷太鼓の勇壮な演奏があり、会を盛り上げた。最後に参加者全員が手をつなぎ輪になって「ふるさと」を歌ってお開きとなった。(高坂昌利会長出席)

[在広島信州県人会]

全国男子駅伝大会祝勝会を開催

1月24日(日)午後6時から広島市文化交流会館3階「銀河」で来賓、選手団・長野県関係者、会員計約80名が出席、男子駅伝大会祝勝会が開催された。

選手団が入場、全員で記念写真撮影後、深澤会長の挨拶で祝勝会が始まった。

伊藤利博団長から選手団・役員の紹介があり、今回、成績は総合で5位入賞を果たし、また5区の關颯人選手(佐久長聖高校)がジュニアAの優秀選手賞を受賞するなど健闘した。

長野県教育委員会伊藤学司教育長などの祝辞が続き、高校・中学生の若手選手は食事後会場全員の激励の拍手の中退場した。



高見澤監督の結果報告

[関西ふるさと信州中野会]

平成27年総会・和やか交流会を開催

11月7日(土)13時30分から大阪市淀川区のプラザオーサカで総会と交流会を開催した。中野市から池田茂市長をはじめ市議会議員、商工会議所会頭、農業協同組合代表理事など16名が出席、会員を含め総勢70名を超える大交流会となった。

総会では藤保君子会長が再任され、副会長5人、理事11人が会長から委嘱された。

交流会では祝宴の中“さあ、みんなで一緒に歌いましょう！”と内橋直子さんのピアノ演奏に合わせて、地元出身の中山晋平作曲のてるてる坊主、雨降りお月さん、高野辰之作詞の朧月夜、紅葉など10曲を歌って故郷への想いを新たにしました。



藤保会長あいさつ

同好会の活動

[カラオケ同好会]

◇第8回開催 H27.9.14(月)

- ・歌謡練場リズムトーン(天神橋3丁目)
- ・参加者12名(男子7名、女子5名)

◇第9回開催 H27.12.7(月)

- ・歌謡練場リズムトーン
- ・参加者18名(男子13名、女子5名)



忘年会を兼ね大勢集まった。リズムトーンの山岡夫妻が12月末で経営を譲渡することになり、ご夫妻へ感謝状を贈った。

◇第10回開催予定 H28.3.7(月)

- ・歌謡練場うたおう(天神橋3丁目)

[ハイキング同好会]

◇H27.10.6(火)

能勢妙見山と黒川ダリヤ園

- ・参加者 12名(男子7名、女子5名)
- ・能勢電妙見口駅～ケーブル・リフト～妙見山頂～ケーブル～黒川ダリヤ園

◇H27.12.4(金)

伏見桃山城と酒蔵散策

- ・参加者 9名(男子6名、女子3名)
- ・京阪伏見桃山駅～御香宮神社～伏見桃山城～月桂冠～黄桜酒造～寺田屋～京阪駅



妙見ケーブル黒川駅で



黄桜酒造の前で

[グルメ同好会]

◇第4回 H27.12.10(木)

- ・アリラン亭堂島本店(北区堂島浜1丁目)
 - ・参加者 11名(男子7名、女子4名)
- 支配人が特別に吟味した特上肉をいただき、特製のマッコリを飲み歓談した。

[ゴルフ同好会]みすず会

◇秋季ゴルフコンペを開催一山の原GC

10月13日(火)12名が参加して開催。今回は上田光保さんのご紹介で一山の原ゴルフクラブでラウンドした。結果は若林正伸さんが優勝した。終了後、成績発表・表彰式をかねて軽食をいただきながら懇談した。

[成績] (敬称略)

優勝 若林正伸 G 105 N 73.8

2位 池田和正 G 102 N 74.4

3位 中村絃一 G 101 N 75.8

次回、春季大会は4月19日(火)池田カンツリー倶楽部で開催します。



スタート前 参加者全員で

[大相撲愛好会]が発足!

新年会で参加を呼びかけた「大相撲愛好会」に14人が応えて、2月15日に正式に発足した。

信州出身の関取「御嶽海」(出羽の海部屋)が誕生、3月の大阪場所(春場所)で県人会の大相撲愛好者が一緒に応援しようと盛り上った。

愛好会の会長に小林道明副会長を選んで、「がんばれ御嶽海関 近畿長野県人会」の横断幕も新調した。春場所では5日目の3月17日にそろいの法被を着て応援する予定。



全国高校駅伝競走大会 応援記

中井 良策

全国高校駅伝競走大会は12月20日(日)西京極競技場に於いて京都での開催50年を記念して男女共59校が出場した。

女子(第27回)は10時20分スタート、長野東は和田① 久保田③ 松澤① 今井② 岡村②と2・1年生中心のオーダーで臨んだ。結果は前年9位から8位以内の入賞を目指すも、15位に終わった。

男子(第66回)は12時30分スタート、佐久長聖の1区關颯人選手が区間賞の走りで流れをつかみ、全員が粘りをみせ昨年2位の記録を31秒縮めたが4位入賞に甘んじた。

長野日大は地区大会記録を約2分上回り、37位と健闘した。

昨年まで京都長野県人会の皆さんと平野神社前で応援したが、今年から西京極競技場での応援となった。

ゴール後、佐久長聖チームは理事長・校長・PTA会長・高見澤監督のお礼の挨拶が行われ、佐久からの応援団も残り結果を祝福した。(佐久穂町出身)



佐久長聖・理事長挨拶と選手団

応援する
県人会会員



高校駅伝・選手宿舎へ激励訪問

中井 良策

12月18日(金)の夕刻、全国高等学校駅伝競走大会へ出場する佐久長聖、長野日大、長野東3校の選手宿舎を訪問、高坂会長と中井常任理事が京都長野県人会の役員と共に激励しました。

長野日大高校(北信越代表)は東山三条【日昇館尚心亭】で激励に応え、「6年ぶりに掴んだ都大路のチャンス。松木主将を中心に2時間7分台・10位以内を目指します」と山田憲一監督。「1区で流れを作り、上位校と戦いたい」と松木之衣主将が力強く話した。

長野東高校・佐久長聖高校は聖護院【さわや本店】で激励。長野東・玉城良二監督は「生徒は【5位入賞】を目標に一年間切磋琢磨してきました。各自が任された役割を全力で最後まで果たし、結果を出したい」。佐久長聖・高見澤勝監督は「今年のチームは準優勝した昨年に引けを取らない状態にあります。ライバル校にはまだ及びません。【入賞】を目標に頑張ります」とそれぞれ応えた。



長野日大高校の選手団

長野東・玉城監督
佐久長聖・高見澤監督と



皇后杯全国都道府県対抗 女子駅伝応援

中井 良策

1月17日(日)西京極陸上競技場を発着点にして開催された。47都道府県の選手達は12時30分、京都府知事の号砲でスタート、スタンドからの声援を受け都大路へと飛び出していった。

競技場では19県の「ふるさと屋台村」が軒を並べ、駅伝応援の合間に家族連れらが全国の名物料理を味わった。長野県から駒ヶ根のソースかつ丼が初出店、大変好評だった。

レースは5区でトップに立った京都が優勢に進め、2位争いをする兵庫・群馬との差をジワジワ広げ、最終中継所では1分13秒のリードを奪う。しかし先頭まで1分37秒差の愛知のアンカー鈴木亜由子が軽快な走りで西大路通を下り、西小路通付近でトップの奥野有紀子(京都)を一気に抜き去り、歓喜の大逆転を演じた。

長野チームは2区和田・4区清水(裕)・5区玉城・7区清水(彩)が健闘したが、14位となり、目標の入賞には届かなかった。

(佐久穂町出身)



スタートした選手たち



応援する県人会会員

皇后杯女子駅伝の選手激励

中井 良策

大会に先立って16日(土)の17時30分から堀川・魚岩旅館で激励会が催されました。

清水裕子(積水化学)選手を主将に14名、下川泰秀団長始め14名の役員・監督・コーチ・トレーナー、6名の県関係者、京都・名古屋・近畿の県人会の6名が出席しました。

玉城監督による選手紹介、関係者の激励・祝い金贈呈、選手決意表明と続き、記念写真撮影でお開きとなりました。(佐久穂町出身)



第95回全国高校ラグビー大会

岡谷工業高校 強豪相手に善戦

中村 紘一

昨年の12月28日(月)11時15分、うす曇りの東大阪市花園ラグビー場で行われた全国高校ラグビー大会に出場した長野県代表・岡谷工業高校の応援に馳せ参じた。

試合前、掛川俊一事務局長、長野県大阪事務所田中登美雄係長が森下淳先生の率いるラグビー部員を訪ね、県代表としての出場を祝い激励した。

オレンジに翻る「ガンバレ長野県」の旗のもと、高坂会長をはじめ総勢10余名の会員が集結、大きな声援を送った。相手は強豪・大分舞鶴高校、番狂わせを期待しつつ、また内心は一方的な試合にならなければいいがと願いながら寒さを忘れ小旗を打ちふるう。

前半は3:26と突き放されてしまったが、後半は3トライを奪い17:17の互角の戦い。20:43で負けはしたが、手に汗を握る熱戦に惜しみない声援が送られた。

試合後は近くの蕎麦屋で残念会。遅い昼食をとりながら試合を振り返った。最後に皆の新しい年のご多幸を祈りつつ帰途についた。

(飯田市出身)



藤保君子さん 小説「向島物語」で「黒川録朗賞」受賞

県人会副会長の藤保君子さんが平成27年11月、姫路地方文化団体連合協議会から「第33回黒川録朗賞」を受賞された。同賞は姫路地方での文化活動で優れた人に贈られており、初代会長にちなんで名付けられた賞。藤保さんが同年10月に出された小説「向島物語」が小説部門での受賞となった。

小説は藤保さんが少女時代、高校を中退して信州から上京し、東京・向島の医院で見習い看護婦として勤めながら成長していく過程を描いたもので、「過酷な現実に向き合われ、読者に衝撃を与えた」と評価された。(友月書房発行)

定価1,300円)



世話人会 (副会長会) の開催

- 平成27年12月15日(火)10時30分
大阪市立総合生涯学習C 14名
(1)平成28年定期総会議案について
(2)新年懇親会の開催について

役員会の開催

- 平成28年 1月21日(木)10時30分
大阪市立総合生涯学習C 33名
(1)平成28年定期総会議案について
27年事業報告・収支決算、会則の変更、年会費の改定、役員を選任、28年事業計画・収支予算(案)の7議案について承認
(2)新年会のプログラム、運営体制など祝宴および役割分担について説明した

新入会員の紹介 (平成27年 9月以降)

(敬称略：氏名・出身地＝紹介者)

- 大野せき子(上田市) = 太田 豊和
- 荻原 俊男(上田市) = 太田 豊和
- 小泉 倬朗(上田市) = 太田 豊和
- 久保田直之(飯島町) = 事務局
- 伊部 和徳(長野市) = 田中 久夫

ご 逝 去 (敬称略)

- 今井 亀利(塩尻市) 平成27年 9月20日
 - 瀬在袈裟治(千曲市) 平成27年 9月24日
- 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

今井亀利常任理事のご逝去を悼む

会長 高坂昌利

平成 8年 5月 から理事・常任理事として長い間ご尽力いただきました。平成26年の新年会終了後、会場横で倒れ緊急入院以来意識が回復せず、ご逝去され残念でなりません。

衷心よりご冥福をお祈りします。

平成28年・年間行事計画

- 1月17日 全国女子駅伝大会応援
(京都西京極競技場)
- 2月7日 総会・新年懇親会
(ホテルグランヴィア大阪)
- 8月7日～ 夏の全国高校野球大会応援
(甲子園球場)
- 9月 全員懇親会(企画・中信地区)
(西宮恵比寿神社予定)
- 12月 全国高校駅伝大会(男・女)応援
(京都西京極競技場)
- 12月 全国高校ラグビー大会応援
(東大阪市花園ラグビー場)

4 地区長中心に会員増加策を推進

北・東・中・南信 4 地区の地区長を中心に、きめ細かな活動・交流を通じて会員の増加策を推進していただきたい。

- 北信地区長：小林道明副会長(長野市)
- 東信地区長：掛川俊一副会長(小諸市)
- 中信地区長：太田 博副会長(大町市)
- 南信地区長：龍口篤夫副会長(飯田市)

[主な役割り]

- ・地区情報の収集・把握
- ・会務実行の支援、協力
- ・地区役員会の開催

編集後記

大勢の会員にご参加いただき定期総会と新年懇親会が開催されました。欠席された方にもその雰囲気を感じていただけるように写真を多く掲載しました。

総会では、来年からの年会費の改訂をお願いするとともに、役員再任を承認いただきました。役員一同、新たな気持ちで活動に取り組んで参りますのでよろしくごお願い致します。(安藤隆雄 記)

—「信州」という選択。—



長野県への産業立地 4つのしあわせ

信州で“繋がる”しあわせ

日本の真ん中。
関西とのアクセスもより便利に。

信州で“続ける”しあわせ

良質な水が豊富。
強固な地盤と少ない降水量。

信州で“感じる”しあわせ

時間にも住空間にもゆとり。
健康長寿と勤勉で豊富な人材。

信州で“広がる”しあわせ

次世代産業の創出を目指す取り組み。
研究開発拠点の立地場所として好適地。



■産業立地のお問合せは 長野県大阪事務所
TEL:06-6341-7006 FAX:06-6456-2889
E-mail:osakajimu@pref.nagano.lg.jp